

「抗 VEGF 薬硝子体注射後無菌性眼内炎に関する検討」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

加齢黄斑変性患者さんで、2019 年 10 月 1 日から 2025 年 4 月 1 日の間に山梨大学附属病院眼科を初診され検査を受けた方。

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2026 年 12 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

2025 年 6 月 1 日

4. 研究の目的

加齢黄斑変性の治療薬である抗血管内皮増殖因子（VEGF）硝子体注射薬は、滲出型加齢黄斑変性に対する治療効果が実証されている一方、ごくまれではありますが、副作用として眼内に炎症が生じる場合があります。しかしながら副作用の発生機序などの詳細は、まだ明らかになっていません。

本研究では当院で抗 VEGF 薬硝子体注射を行った後に眼内炎症を生じた患者様の情報を収集し、眼内炎症の発生について検討を行います。

5. 研究の方法

罹患眼（加齢黄斑変性眼）の治療のため、通院していただいた患者さんの初診時、および治療開始後の臨床的特徴（性別、年齢、脈絡膜の厚みなど）を調べた画像データおよび診療録情報を用いて研究を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、画像データ

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 眼科学講座 福田 佳子

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究では研究費は使用しません。このためこの研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

＜照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先＞

担当者の所属・氏名：山梨大学 眼科学講座 福田佳子

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：ysugiyama@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-9657